

尼崎市立中央図書館

としょかんNOW

図書館だより



中央図書館だより No.359  
令和3(2021)年5月1日発行  
尼崎市立中央図書館  
〒660-0826 尼崎市北城内 27 番地  
TEL (06)6481-5244  
FAX (06)6481-2142



図書館ホームページアドレス  
<https://www.amagasaki-library.jp/>

※お使いの機種によっては、読み取らないこともあります。  
※ご利用のポケット通信料は利用者のご負担となります。

## 尼崎と作家たち 第15回



### 白髪 一雄 (しらが・かずお)

画家

1924年、尼崎市西本町の呉服商の長男として生まれる。兵庫県立尼崎中学校（現・県立尼崎高等学校）在学時の絵画部入部をきっかけに画家を目指し、京都市立絵画専門学校（現・京都市立芸術大学）で日本画を学ぶ。卒業後には洋画に転向して、風景・人物画を描いていたが、路線を大きく変えていき、独自の描画法「フット・ペインティング」を確立。この手法は国際的にも評価を得た。芸術文化の発展に尽力し、尼崎市市民芸術賞、兵庫県文化賞、文部大臣文化功労者など受賞。尼崎市総合文化センターには、白髪一雄記念室が設けられ、作品を保存・公開している。

今回は、市立尼崎高校所蔵の白髪一雄作品「群青」が装幀に使用された小説『泳ぐ者』をご紹介します。

### 作品紹介

「泳ぐ者」 青山 文平 / 著 新潮社 2021年発行

病床に臥す元夫を刺した三年半前に離縁された妻。冷たい川を毎日決まった時刻に泳ぐ男がいる、という噂。違和感の先にある未解決の闇とは？

尼崎市出身の画家・白髪一雄の作品「群青」が表紙を飾る本格時代ミステリー。

「隅田川を泳ぐ奇妙な男」という創作モチーフを重視した著者が、そこにつながるイメージを見出した白髪作品の装幀と物語の織り成す世界を、ぜひご堪能ください。



**重要!**

5月24日(月)、  
返却ポストのご利用ができません。

東京2020オリンピック聖火リレー実施のため、中央図書館を含む尼崎城周辺の入場規制が行われます。そのため、当日は返却ポストのご利用ができませんので、ご注意ください。



長年、図書館で読みきかせをしてくださったおはなしグループ「すずらんの会」の皆さんが、活動を終わられることになりました。いろいろなおはなしを聞かせていただき、ありがとうございました!



常設  
ミニ展示



## ピーターラビットの作者 ビアトリクス・ポター



世界中の人々に愛されるイギリス生まれのうさぎ「ピーターラビット」。ピーターが日本に登場して、今年で50年になります。そこで、今回はピーターラビットの生みの親である作家ビアトリクス・ポターの生涯をご紹介します。



『ピーターラビットのおはなし』  
ビアトリクス・ポター／著  
いしい ももこ／訳  
(福音館書店)

期間：6月23日(水)まで 場所：2階 エントランス

中央図書館100周年記念事業

みんなのおすすめ本  
数珠つなぎ

第14回

尼崎市ゆかりの方々に、愛読書・おすすめしたい本を紹介いただき、読書の輪を広げるリレー企画です。猿丸 禎男さん(会社経営)から推薦された次の方は…



増富 忠義さん

(会社役員・尼崎北ロータリークラブ会員)

『「小事」が大事を生む』

野村 克也／著 (扶桑社 2015年刊)



この本には「一流」ほど、小さなことに気づく。「感じる力」こそ、すべての成功につながる考え方が記されています。経営は戦いの日々です。生き残っていくために、必要な私にとってのバイブル的な本です。

# レファレンス室から

～新刊紹介～



## 『マンガ！大英博物館マンガ展図録』

N・C・ルーマニエール、松葉 涼子編／山川 早霧他訳  
(三省堂) 2020年11月発刊

2019年、大英博物館で開催され話題を呼んだ「マンガ展」公式図録の日本語訳版。時代・掲載誌・出版社を越えて、名作マンガの原画図版、著名漫画家・編集者・コミックマーケット主催者などへのインタビュー、多角的な解説記事などが多数収録されており、世界が見た日本の“Manga”文化を俯瞰する構成となっています。

この資料は3階レファレンス室で  
ご覧ください。貸出はできません。

3階レファレンス室では、調べもののお手伝いをします。遠慮なく声をかけてください。

## こんな本 入りました

### 『仏像破壊の日本史』

古川 順弘／著 (宝島社)



日本の寺院、国宝が半減したとされる明治維新期の日本では一体なにが起っていたのか？さまざまなビジュアル資料とともに、日本宗教史最大のタブーを具体例から読み解く。

### 『おばあちゃん、青い自転車で世界に出逢う』

ガブリ・ローデナス／著 宮崎 真紀／訳  
(小学館)



メキシコで手作り菓子を売りながら暮らしていた90歳のマルおばあちゃんは、ある日知った事実から、また見ぬ孫に会うためおんぼろの青い自転車で旅に出ることを決め…？スペイン発の哲学小説。

## こんな質問がありました！

高橋 養高著『森鷗外』(第三  
文明社)という本を借りたい。

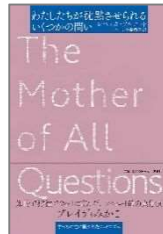


著者・出版社名での所蔵検索では、当市内、近隣の兵庫県内・大阪府内を含め、第三文明社から1977年に刊行された評論『森鷗外』の所蔵は見つかりませんでした。他の出版社(新潮社1985年刊、五月書房1957年刊、鷺の宮書房1968年刊等)版は兵庫県立図書館や県内の他市相互協力館に所蔵がありました。また、県立図書館のOPAC資料詳細内容一覧より、当市が所蔵している『昭和文学全集 第33巻 評論随想集』(小学館)の中に、ページ数が少ない抄録ではありますが、高橋 養高著「森鷗外より」が掲載されていることがわかりました。

## ～一般室の本棚から～

### 『わたしたちが沈黙させられる いくつかの問い』

レベッカ・ソルニット／著  
ハーン小路 恭子／訳 (左右社)



「ご結婚は？」「子どもさんは？」など、無数の問いにさらされ、黙らされてきた「わたしたち」。近年のフェミニズムの動きの中で綴られた、男と女の権力構造をあばき、勇気を与えるくれるエッセイ。

### 『強制終了、いつか再起動』

吉野 万里子／著 (講談社)



地方から東京の私立中学へ編入した隆秋は、周囲になじめず浮いていた。そんな時、隆秋が慕う大学生の家庭教師から大麻をすすめられ…。中学生の薬物依存をテーマに取り上げた社会派ヤングアダルト小説。

# 5月の図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

開館時間 **9:00~20:00**

※  印は休館日です。 ※ ○ 囲み(日・祝)の開館時間は17:15まで。

## 図書館行事中止のお知らせ

兵庫県の緊急事態宣言に伴い、発令期間中に中央図書館で実施を予定しておりました行事を中止いたします。

今後の予定など、最新の状況につきましてはホームページをご確認いただくか、お電話などでお問い合わせください。

参加を予定されていた皆様には申し訳ありませんが、ご理解とご協力のほどよろしく願いたします。

### ◆おはなしの会

14:10~14:25 子ども(0~3歳くらい)と保護者

14:30~14:50 4歳くらい~小学生と保護者

### ●コアラくらぶ

11:00~11:20 0~3歳と保護者

## 図書館サービスについてお知らせ

図書館では緊急事態宣言の発令に伴い、以下の通りサービスの内容を変更いたします。また、ご来館の際は引き続き、感染拡大防止対策にご協力いただき、できるだけ短時間でのご利用をお願いいたします。ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしく願いたします。

### 【図書館サービスの内容】

- ◆原則として、図書の貸出・返却のみを行います。
- ◆新聞・雑誌を含む資料の閲覧はできません。
- ◆3階（閲覧室・参考室・くつろぎのコーナー）は閉鎖します。
- ◆館内座席、AVコーナー、複写サービス、インターネット端末も利用できません。



## 担当者のつばやき

三度目の緊急事態宣言が発令されました。図書館では宣言期間中、貸出・返却に限った開館となります。我慢が続く自粛疲れに、少しでも読書で気分転換を図っていたければ幸いです。(H.S)



6月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30			